

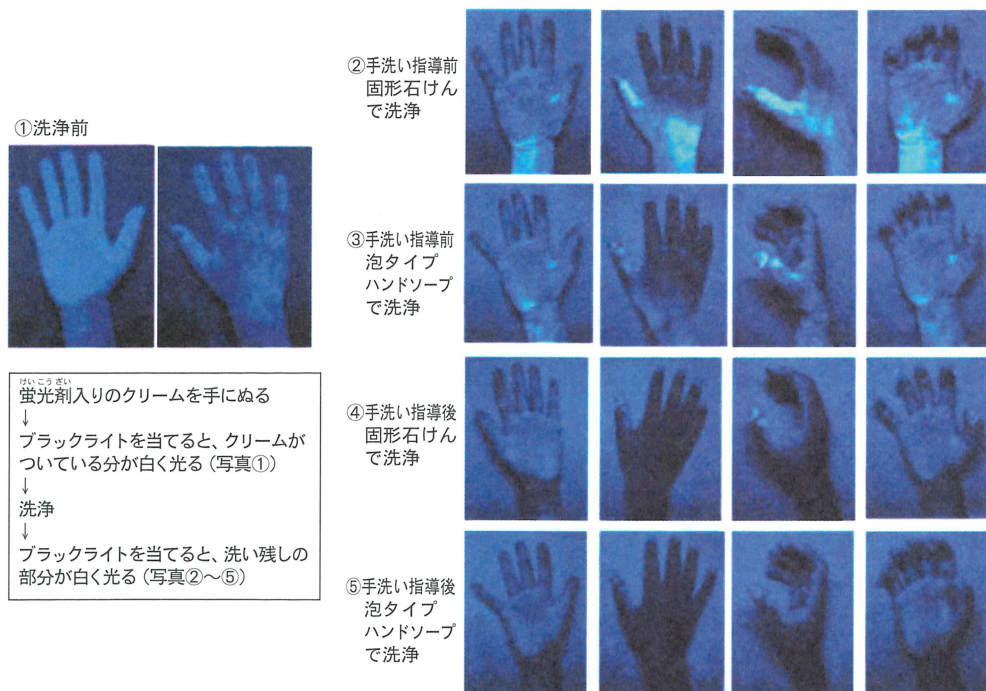
問6 下線部⑤に関連して、あなたがもし保健委員だったとしたら、小学校低学年の児童たちに感染症予防に効果的な手洗いを実践してもらうために、どのような取り組みをしますか。次の資料5、資料6を参考に、取り組みの内容・方法や企画理由・工夫のポイントを考えて、解答欄に合うようにそれぞれ文章で答えなさい。

●資料5 石けんの種類による泡立ての状態と手洗い時間（小学校低学年）

タイプ	人数	泡立ての状態 ※1				手洗い時間 ※2				
		◎	○	△	×	ぬらす	洗淨液をとる	こすり合わせ	流し	合計
固形	26	3 (11.5%)	7 (26.9%)	4 (15.3%)	12 (46.1%)	2.6秒 (14.8)	5.5秒 (31.3)	4.3秒 (24.4)	5.2秒 (29.5)	17.6秒 (100.0)
液体	26	12 (46.2%)	6 (23.1%)	0 (0.0%)	8 (30.8%)	1.5 (6.7)	1.4 (6.2)	11.4 (50.7)	8.2 (36.4)	22.5 (100.0)
泡	22	21 (95.5%)	1 (4.5%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	2.8 (14.4)	1.4 (7.2)	8.4 (43.1)	6.9 (35.4)	19.5 (100.0)

※1 泡立ちの評価：目視判定による ◎：十分に泡立っている ○：やや泡立っている △：泡はあるが不十分(泡が少なくヌルヌル) ×：泡立ちなし
 ※2 手洗い時間の()は、合計時間を100としたときの、それぞれの時間の割合

●資料6 小学校低学年の児童の石けんの種類による手洗い効果の違い



(花王株式会社生活者研究センター「学校生活における子供の手洗い実態」より作成)